

教育 子午線

Kyoiku-Shigosen

October, 2011
vol.27

◎研究レポート
中田賀之

日本人英語教員の
英語力向上に役立つ
「教室内英語力」の
評価尺度の開発

◎ワタシのイチオシ
◎うれしの交差点

◎教育最前線

「教員養成スタンダード」を策定し
新任教員に必要な
資質能力を育む

「教員養成スタンダード」を策定し 新任教員に必要な資質能力を育む

**若手教員の
資質能力が
より求められる
時代に**

「知識基盤社会」と呼ばれる現在、新しい知識や情報は社会のあらゆる領域の活動基盤として重要性を増しています。また、グローバル化や情報化による国際競争の激化、少子高齢化により、学校教育の役割は一層高まっています。

しかし、今後10年間で教員全体の約3分の1が退職し、経験の浅い若手教員の割合が急速に増えることから、彼らの資質能力の向上が強く求められています。

兵庫教育大学では平成21(2009)年度の文部科学省「大学教育・学生支援推進事業」(GP)の採択を受け、養成すべき小学校と幼稚園の教員像を

「教員養成スタンダード(到達基準)」として具体的に示すとともに、その基準達成に向けて全学的に指導体制を整備してきました。

スタンダード策定の 背景に 「教職実践演習」の 新設・必修化

兵教大が教員養成スタンダードを策定するきっかけの一つになったのが、18(2006)年の中央教育審議会の答申「今後の教員養成・免許制度の在り方について」です。この答申では、①大学での教員養成を通して「教員として最小限必要な資質能力」を確実に身に付けさせること、②教員免許状を教員として最小限必要な資質能力を確実に保証するものに改革していくことが求められました。また、22(2010)年度以降



兵庫教育大学では養成すべき教師像を示した「教員養成スタンダード」(小学校版・幼稚園版)を策定。学部生が4年間で新任教員に必要な資質能力を身に付けられる仕組みづくりを進めています。

「教員養成スタンダード」ができるまで

【諸外国の事例調査】

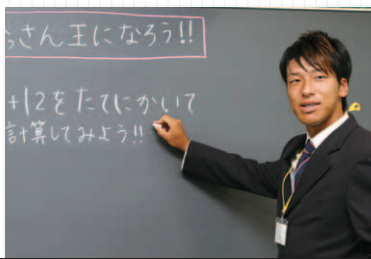
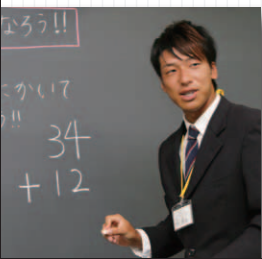
平成21(2009)年から22(2010)年にかけて、兵教大教職員が英国、米国、オーストラリア、ドイツなどを訪問。各国の教員養成スタンダードとそれに基づく教員養成の質保証体制について調査した。

【国内大学の取り組み調査】

海外調査と並行して、北海道教育大学や島根大学など国内13大学の先行事例や教育指導体制について調査した。

【指導主事等に質問紙調査(第一次調査)】

22(2010)年1月から2月にかけて、兵庫県教育委員会や神戸市教育委員会の指導主事、近畿地区の国立大学附属小学校と国私立大学教育学部の教員、全国の教育大学の教員の計295人から回答を得て、新任教員に求められる力を具体的に明らかにした。



の入学生を対象に教員免許状の取得要件として「教職実践演習」を新設し、大学は個々の学生の到達度を的確に把握することが必要となったのです。

教員の 資質能力の保証は 今や 国際的な課題

近年、米国や英国、オーストラリア、ドイツ、韓国などでも、教員養成スタンダードによる資質能力の向上について議論されています。

一方、国内では数年前から各地の教育委員会が「教師塾」を開講し、新任教員の資質能力の向上が進められています。昨年10月には東京都教育委員会が独自のスタンダードを開発し、将来的に都の教員採用との連動を試みるなど、採用側からも到達基準の明確化に基づく資質能力の保証を求める動きが強まっています。

学生自らが 目標を決める 学びの体制を 確立

兵教大では教員養成スタンダードの実施に当たり、学生自



身がどのような質的側面を高めていく必要があるのかを把握でき、かつ常に高い目標と意識を持つて学び続けられる学習支援システムと、組織的な指導体制を構築しました。特に次の3点を重視しています。

- ① 本学の学士課程において養成される学生が備えるべき到達点を明確化する
 - ② 到達点に基づいて人材を確実に養成できるよう、教育課程の順次性・体系性の検証と実質化を行う
 - ③ 到達点に基づき学生が確実に学習効果を挙げることができ、適切な評価と学習支援の体制を整備する
- 小学校版の教員養成スタンダードは「教師としての基本的素養」「子ども理解に基づく学級経営・生徒指導」「教科等の指導」など5領域50項目から成ります。4年間で各領域をバランス良く身に付け、知識基盤社会にふさわしい教員の養成をめざします。

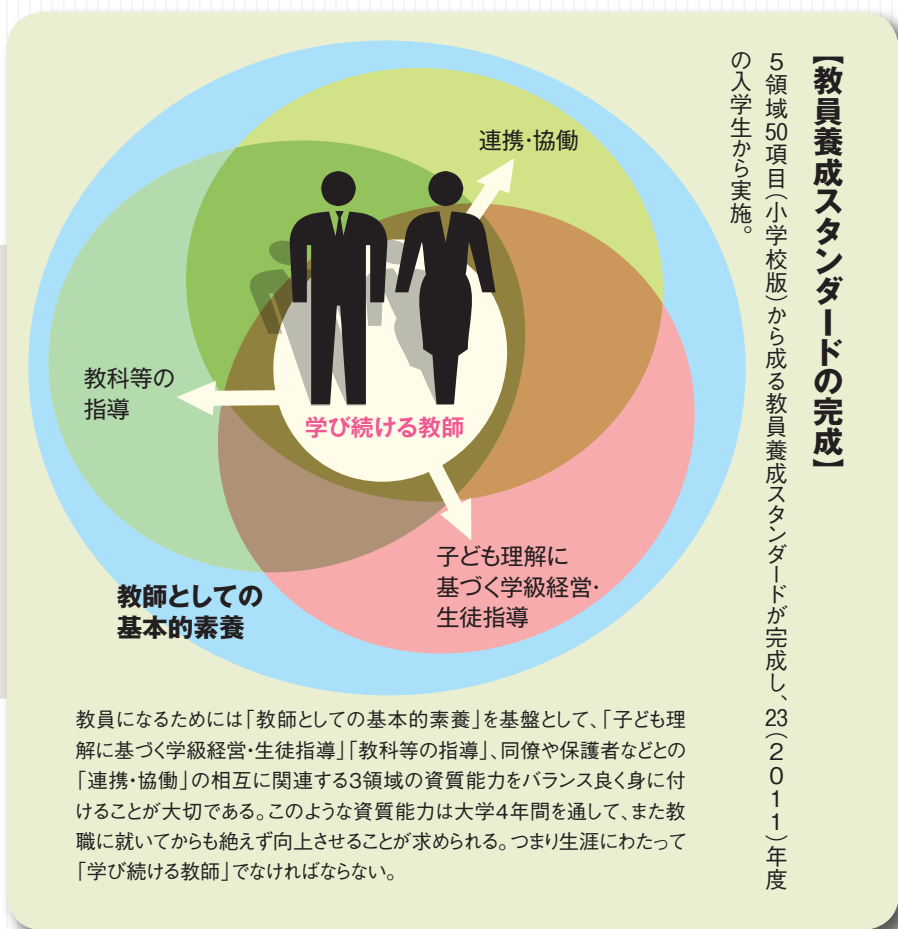
【全国の小学校教員を対象とした第二次調査】

22(2010)年7月から9月にかけて全国の小学校教員に調査。899人から回答を得て、第一次調査で特定した50項目の資質能力の妥当性を確認した。



【教員養成スタンダードの完成】

5領域50項目(小学校版)から成る教員養成スタンダードが完成し、23(2011)年度の入学生から実施。



教員になるためには「教師としての基本的素養」を基盤として、「子ども理解に基づく学級経営・生徒指導」「教科等の指導」、同僚や保護者などとの「連携・協働」の相互に関連する3領域の資質能力をバランス良く身に付けることが大切である。このような資質能力は大学4年間を通して、また教職に就いてからも絶えず向上させることが求められる。つまり生涯にわたって「学び続ける教師」でなければならない。



教員養成スタンダードに基づく 4年間の学習プログラム

Step1

高校時代までの歩みを振り返る

新入生オリエンテーションや合宿研修などで高校時代までを振り返ります。現在の自分を客観視することで、自分に足りないものや伸ばすべきものが明確になります。

Step2

教職について知る

「教職原論」などの授業で学校教員という職業について学ぶことで、卒業までに教員養成スタンダードで示されている資質能力を身に付けなくてはならないとの意識を高めます。

Step3

自らの学びを設計する

教員養成スタンダードを手掛かりに自らの課題を発見し、新たな目標を設定することで、次の学びに向けて計画を立てます。



べつ そうじゅん じ
別惣淳二

教員養成スタンダード推進機構
研究開発委員会副委員長

教員養成スタンダードは 学びの指針

兵教大の教員養成スタンダードは、学生が卒業するまでに教員として必要最小限の資質能力と、それらを教員になってからも向上させていくための「学び続ける力」の両方を身に付けることをめざしています。

教員養成スタンダードは、学生にとって教員になるための4年間の学びの指針のようなものであり、これを手掛かりに自身の学習成果を評価し、到達度を確認していきます。CanPassノートを活用して学年ごとに自らの成果と課題を明確にし、それを意識することで、次年度の学びがより高度で、つながりのあるものになると考えられます。



必須アイテム】

CanPass ノート

平成23(2011)年度の入学生から導入した電子ポートフォリオシステム。学生は学内のパソコンを使って日々の授業や実習で学んだこと、気付いたことを記録し、学習の振り返りに役立てます。また、クラス担当教員との面談の際には、事前に双方がCanPassノートの記録を確認しておくことで、より深い話し合いになります。

Step7

4年間の学びを最終確認
「教職実践演習」で4年間の学びを総点検します。

Step6

弱点を克服する
教員養成スタンダードと照らし合わせながら自分の現状を客観的に見つめ直すことで、新たな課題(苦手な分野)が分かります。総合教職キャリアセンター設置準備室の講座を受けたり、自習したりすることで、さらなるレベルアップをめざします。

Step5

学びを振り返る
授業や実習の後はCanPassノートで過去の記録を振り返り、どのような発見や成長があったのかを確かめます。

Step4

学習や体験を記録する
授業や実習、制作作品のレポートなどを「CanPassノート」に記録して、さまざまな学びや気づきを蓄積していきます。

教員養成スタンダードによる学びをより効果的・発展的にする学内の取り組み

“4プラスアルファ”の教員養成に対応した体系的・機動的な教育システムを開発

平成23(2011)年度から、兵庫教育大学では文部科学省の特別経費を得て「学部と修士課程・専門職学位課程との接合による新しい教員養成の在り方」についての研究を始めました。この研究は、中央教育審議会の「教員の資質能力向上特別部会」で検討されている教員養成の修士レベル化(4プラスアルファ)に対応したモデルカリキュラムの開発や学校現場等との互恵的な教育実習モデルの開発、現職教員が大学院で学ぶ場合の柔軟な修学方法(長期休業、夜間、ICTの活用等)などを主なテーマとします。

開学以来、30余年にわたって5,000人以上の現職教員の研究・研さんの場となってきた兵庫教育大学の知見を生かして、今後も高度な実践力を身に付けた教員の養成を、またそのための不断のカリキュラム改革を進めていきます。

名須川知子(教員養成カリキュラム改革推進室長)

「総合教職キャリアセンター」を設置し卒業後のキャリア形成も支援

兵庫教育大学では「総合教職キャリアセンター」の開設に向けて昨年度、設置準備室を立ち上げました。同センターの構想では、学生の入学から卒業・教員採用に至るまで、さらに教員になってからも主体的に学び、教員としての力量や資質、態度を形成し、豊かで幅広い人間性を育てるよう、キャリア形成支援に積極的・継続的に取り組む計画です。

そのために、①教員養成におけるキャリア教育についての調査および研究の推進(Research & Development) ②講座等を通じた、さまざまな学びや体験、社会人基礎力養成の支援(Support) ③学内の研究施設間の連携の推進や、正課と正課外の諸活動の有機結合(Coordinate)の3本柱を設定しています。同センターの開設によって大学全体のキャリア形成支援の取り組みがより分かりやすく、利用しやすいものになると考えています。

新井 肇(総合教職キャリアセンター設置準備室長)

【学生の

ハンドブック

教員養成スタンダードの手引として作成したもので、学生は自身の現状(段階)を把握し、次の学習目標を立てるために用います。教員もこのハンドブックを活用し、一人一人に合った指導に当たります。



CanPassノートのマニュアルも用意

◎学校教育学部卒業生の皆さまへ

総合教職キャリアセンター設置準備室では、調査と研究の推進(Research & Development)の一環として、今年初め、学校教育学部の卒業生に「卒業後のキャリアと大学での学びに関するアンケート」を実施し、581通の回答をいただきました。ご協力いただきありがとうございます。アンケート結果は、教員養成大学におけるキャリア形成支援の研究に活用し、その一部を大学のホームページなどで報告する予定です。また、皆さまからの「後輩へのメッセージ」は抜粋してまとめ、在学生全員に配布しました。



なか た よし ゆき
中田賀之

文化表現系教育コース准教授
[言語系教育分野(英語)]

このページでは日本学術振興会の科学研究費補助金(平成23年度から科学研究費助成事業に改称)を受けた研究を紹介し、科学研究費補助金とは、すべての分野の「学術研究」を格段に発展させることを目的に、独創的・先駆的な研究に対して助成を行うものです。基盤研究、挑戦的萌芽研究、若手研究などに分かれており、基盤研究は1人または複数の研究者が共同で行う研究が対象。研究期間は3～5年です。

統合的診断尺度	総体的に教室内英語力がどのレベルかを判断するための評価を主な目的とした尺度
内省的分析尺度	授業実施者が主体となり、それぞれの項目がどの程度できているかを明らかにするためのチェックリスト
機能別尺度	焦点を当てたい機能に特化してどの程度できているかを明らかにするためのチェックリスト
タスク別尺度	英語教員が授業中に英語を用いて行う(行うことが期待される)一連の活動を記述の対象としている尺度

高 等学校新学習指導要領で行うことを基本とする」と明記されて以来、英語教員の間では「英語で授業すること

日本人英語教員の英語力向上に役立つ
「教室内英語力」の評価尺度の開発
(平成22～24年度科学研究費補助金・基盤研究に採択)

は大切だ」「英語だけで授業しても生徒はついてくることはできない」など、さまざまな議論が巻き起こっています。英語力に自信がなく、英語で授業することに不安を感じている方もおられるでしょう。

私自身、文部科学省のスーパードクター・ハイスクールの企画評価会議協力者としてさまざまな高校現場を訪ねた経験から、英語教員の不安を和らげつつ、彼らに求められる力を着実に付けることが必要であると思っていました。しかし、そのためには教員が内省の道具として使用できる教室内英語力に特化した評価尺度が必要で、英語教員が、求められる英語力と自らの英語力の実態を把握して、必要なレベルに到達するまでの過程について考えさせてくれるからです。

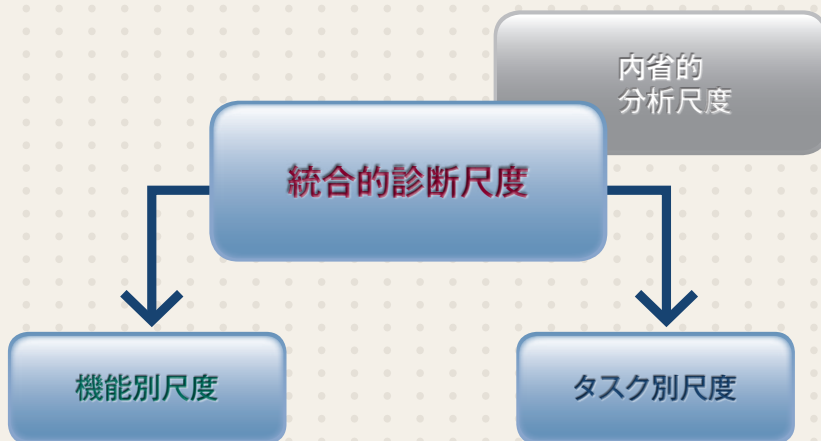
この目的を達成するべく、他大学の先生方(池野氏、長沼氏、木村氏)や教育現場の先生方(河野氏、ゼミ修了生

の小笠原さん、篠原さん、棟安さん、徳山さん)、香港大学のアンドリュー氏らの協力を得て、4種類の尺度作成に取り組んでいます【表・図】。

統合的診断尺度を基本としながら、それを補足する意味で内省的分析尺度があり、授業を通して特定の機能に特化した内省には機能別尺度、特定の活動に特化した場合はタスク別尺度など、それぞれ必要に応じた使用を推奨しています。英語を一方的に話すのではなく、正確な文法・単語・発音を担保しつつも、生徒の理解や状況に応じた質問や発話がどの程度できるかを評価できるよう4段階の記述も設定しています。

学術的な価値を高めた現場の教員に活用してもらえよう、さらに尺度の精緻化と試験的使用を繰り返しながら望ましいものにしていきたいと思っています。中・小学校の英語教員の教室内英語の向上にも役立てば幸いです。

教室内英語尺度関係図



夢が少しくなった？

歌手かアナウンサーになるのが夢だった。中学時代、「スター誕生」の予選に落ちて歌手をあきらめ、大学時代にはアナウンス学校に通っていたものの、就活早々に東レの内定を受け「一度は大手に勤めるのも経験」と入社を決めた。「回り回った末、今は人前で声を出す仕事ですから、近からず遠からずですね」と本人は納得している。

今日の服はHow much?

特技は、高価そうに見える安い服を見つけること。「お世辞かもしれませんが、学生から「その服、高かったでしょ」って言われます。ふふふ」。その日の気分で服を決めるそうで、疲れ気味の時ほど明るい色を着てテンションを上げる。「授業は学生とのエネルギー交換の場。私がダウンしていると学生は食いついてくれませんかからね」



プレゼント♥

ゼミ生から「似ている」とぬいぐるみを贈られたのをきっかけに、文房具や弁当箱など徐々に増えてきたコリラックマのグッズ。ヘッドホンを付けたぬいぐるみと寝そべったぬいぐるみは彼(!)からのプレゼントだとか。

先生に質問!



最近の趣味

ヨーロッパで学会があると美術館によく足を運ぶ。自身も絵を描くのが好きで、最近ではちょっと変わったパステル画にハマっている。指先にパステルの粉を付けてじかに描くというもので、「右脳を使うと直感的で楽しい」と左手を使うそうだ。



ニューマシン

最も新しい実験装置が、科学研究費補助金で購入した味覚センサーだ。食品サンプルに水を加え攪拌抽出後、遠心分離機にかけて液体にすることで、苦味、甘味、旨味、塩味、酸味、渋味の各センサーが正確な数値をはき出す。



まえだともこ
前田智子 准教授

行動開発系教育コース
[応用生活系教育分野(家庭)]

京都府出身。京都工芸繊維大学を卒業し、東レに入社。5年間勤務した後、同志社女子大学大学院修士課程、大阪府立大学大学院博士課程などを経て、平成14(2002)年に兵庫教育大学助手に就く。19(2007)年から現職。穀物科学で多数の研究実績を残し、日本応用糖質科学会奨励賞などを受賞。「初等家庭科教育法」「生活スタイルと健康科学」など学部、大学院合わせて11の科目を担当している。

Q&A

主に研究されている分野は。

食物学領域の穀物科学です。ハイアミロース小麦や古代米、発芽ソバ、加工デンプンなど特殊な穀物に素材としての可能性を見いだす研究をしています。それらの素材でケーキやお菓子、パン、麺などを作り、低アレルギー性とか食感、保存性などを装置による分析評価と実際に食しての官能評価の両面から調査します。開発中の製品に適した穀物素材を調べてほしいという食品メーカーからの依頼も多いですね。

具体的にどんな依頼が。

例えば、研究室にはデンプンの糊化、つまりゲル状になっていく過程を測定する装置があります。同じゲルでも小麦やクズ、タピオカと素材によって透明度などが異なり、「これは時間が経過しても濁らないから、総菜の焼き鳥のたれに適しているな」といった感じですね。

学生たちにメッセージを。

多くの大学生が将来の進路に悩む中、兵教生は教員という明確な夢を持っています。でも、私自身が民間企業に勤めていたからかもしれないが、教員になるために必要な勉強だけをすればいいわけではないと思います。教育関係以外の人も交流し、今のうちにいろいろな世界を見ておくべきです。そういう経験が、教員になってからの対応力などにつながるのではないのでしょうか。



いけだ ゆうき
池田有気さん
千葉県立検見川高等学校教諭

千葉県出身。早稲田大学教育学部卒業後、平成4(1992)年、千葉県立高校の教諭に。16(2004)年に兵庫教育大学大学院学校教育研究科に入学し、歴史教育を専攻。修了後、千葉県道路環境課、県立市原緑高校を経て現職。



みずたに しんぺい
水谷真平さん
神戸市立だいち小学校教諭

神戸市出身。平成10(1998)年、学校教育学部学校教育専修を卒業。今年度は神戸市立だいち小学校で、1学期は1年生の学年担当、2学期は4年生の新学習システム担当。学部同窓会の13期幹事長も務めている。

→日米教員交流で訪ねた米国バーモント州の小学校でけん玉を披露しました



→1年生算数科「のこりはいくつ」の授業。ブロックを動かしながら引き算をします



大学院での充電期間が現在の仕事の起点になっています

大 学院での充電期間を終えて早6年。全国的に高名な原田智仁教授の聲に接し、個性豊かな仲間たちと議論した日を懐しく思い出します。潤沢なゆとりの時間を読書や巡検に充て、三草山3ルート踏破やソフトボールも楽しみました。一方、修士論文では円形脱毛症に苦しめられました。

修了後、千葉に帰郷してからは行政出向を経て、現在は高校で歴史教育を担当しています。昨年からは文部科学省の映像審査委員を拝命し、今年

の大型連休にはフルブライト主催の日米教員交流で2週間訪米する機会に恵まれました。全て兵教大での学びが起点となっている気がします。

現在は新学習指導要領を控えて、歴史教育に英語での学びを取り入れようと構想中です。最近では兵教大に伺えませんが、学会などの折に最新の知識や精神的な喝を求めて参りたいです。その際には、40歳代に入り、折り返し地点を過ぎた自分の教職生活を少しずつ形にした何かを持って行けたらと考えています。

学部生の皆さんは若い今こそしっかりと体づくりを

大 学4年生の時、当時の恩師の助言を得て、1日の睡眠3時間で、教員採用試験の勉強とサッカー部の練習に打ち込みました。

学校現場に出るとハードな毎日が待っています。「健全な精神は健全な体に宿る」と言いますが、学部生の皆さんには若いときにこそ、健康に気を付け、体づくりをしっかりとしてほしいと思います。また、しんどいときは悩みを打ち明けることが大切です。現場の問題は複雑で根が深く、一人に対応するには難しいこ

とがあります。たくさんの人からアドバイスをもらい、良いと思うものを取り入れていくことが、自分の血となり肉となっていくと思います。

現場に出れば「先生」と呼ばれますが、自分の中身が変わるわけではありません。常に自分を見つめ、研さんを重ねること、そして、教員としての専門性を伸ばし続けることが大切です。私も皆さんの若さに負けないように自分を誠実に磨き続けます。この先、どこかの現場で出会えることを楽しみにしています。

▶同窓会・都道府県連携推進本部からのお知らせ 教育実践研究活動等に係る表彰について

8月20日、21日に岐阜市で開催した第31回大学院同窓会総会で、平成23(2011)年度「教育実践研究活動等に係る表彰」を行いました。この表彰は、教育実践研究活動に顕著な成果を挙げ、大学や大学院同窓会の名誉を著しく高

めた修了生が対象。今年度は6人を表彰しました。詳しくはHyokyo-netをご覧ください。

◎被表彰者(敬称略)

嬉野賞/白井英治(2期・社会系、岡山県)、河村龍之(2期・教育経営、山口県)
奨励賞/浦辻洋一(11期・自然系、愛媛県)、西住徹(9期・社会系、兵庫県)、
林保(5期・生活・健康系、広島県)、前田紘二(9期・芸術系、大阪府)

にしき あ ゆ み
錦 亜 友 美 さん

学校教育学部自然系コース2年

平成3(1991)年三木市生まれ。市立三木中学校時代は卓球部で活躍。ダブルスで兵庫県3位の成績を残す。22(2010)年に入学し弓道を始める。今年6月に初段取得。8月の近畿地区国立大学体育大会女子個人の部で3位に入った。



↑優勝、準優勝の選手と(右端が錦さん)



キラリな人
SHINY PERSON

弓道部の雰囲気は最高 4部リーグへの 昇格を目標に 精進したいです

昨年(2019)年は射の基本動作である射法八節の習得に時間を費やした。試合での結果は二の次だった。彼女自身、今回の躍進の予兆を感じたのは今年7月の全日本学生弓道選手権大会の個人戦。4射3中以上で予選通過のところ、4射全てを的中させた。「ようやく自分の射形が固まってきたなど、手応えをつかめました」

弓道を始め、1年4カ月ながら、8月の近畿地区国立大学体育大会で女子個人3位に輝いた。

「正直、ラッキーでした。本当にあっけなく3位以上が確定しましたから」。4射2中以上の予選は出場60人のうち13人が通過。決勝は、一矢ずつ射て的中した者だけが残り、いく射詰めで、1射目を的中させたのが彼女を含めて3人だった。しかし、2射目で失敗し3位にとどまった。

「的の真上スレスレに外してしまいました。私以外の2人は優勝候補。食らいついていけなかったのが未熟なところですね」

好成績を挙げるには技術もさることながら、精神面の強さも要求される。試合では横一列に並んで矢を放つ。人数が多い予選だと左右の間隔は1メートル程度しかない。緊張の中でいかに自分の射ができるか。冷静さを保つ術は、中学時代に卓球部で培った経験が大きいと語る。

「卓球も弓道も常に自分と向き合うことが大事。卓球の競り合いで磨いた精神力は弓道にも生きています」

弓道部に入学したのは、見学の時に触れた和気あいあいとした雰囲気が入ったからという。兵教大は昨年10月の関西学生弓道連盟のリーグ戦で、5部から6部に陥落。再昇格には彼女の活躍が欠かせない。

「先輩にも恵まれ、弓道部に入って本当に良かったと思います。今年は5部に上がり、来年は上位に入り4部に昇格して引退を迎えたいです」。柔和な表情に、的を射抜くような鋭いまなざしが宿った。

～第10回(平成22年度)学生生活実態調査報告書から検証～

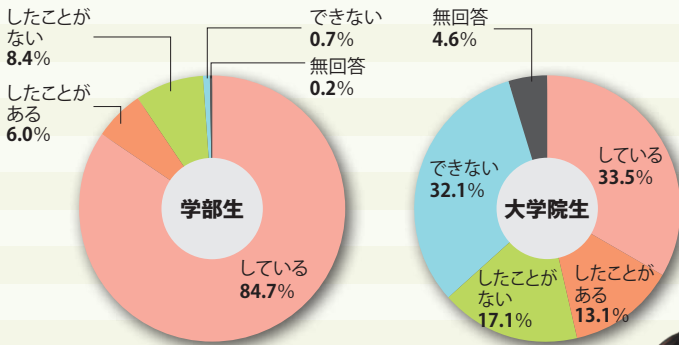
兵教生とアルバイト

学部生の9割が
アルバイトを経験

入学後、「アルバイトをしている」「したことがある」のは学部生

91%、大学院生47%である。大学院生では現職の教員など、「できない」との回答が3割程度ある。しかし大学院生のアルバイト率が前回調査(平成20年度43%)よりも増加傾向にあるのは、学部を卒業してすぐに大学院に進むストレイトマスターの増加や経済的な課題などが背景にあると考えられる。

入学後にアルバイトをしているか、またはしたことがあるか



バイトは勉強

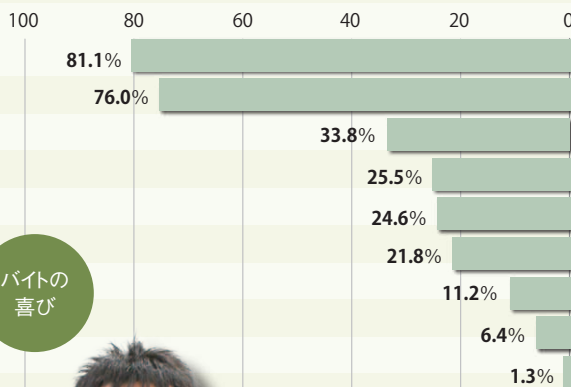
飲食店 週2回17:00~22:00
飲食店のバイトで一番学んだことは、周りの状況を判断して動くことです。先輩がお客さんの様子を見て即座に対応する姿は大変参考になりました。最近は私も気配りができるようになったかなと思います。アルバイトは社会勉強として、将来に役立つ多くのことが学べます。



まつ うらめくみ
松浦恵さん
学校教育学部
学校教育系コース2年

アルバイトの職種は学部生、大学院生ともに「サービス」「家庭教師」「塾の講師」の順。1週間の就業日数・時間は、学部生は3~4日、大学院生は2~3日が多く、学部生、大学院生とも2~6時間の層と10時間以上の層に二分化されている。
アルバイト収入の主な使い道は、学部生が「趣味・娯楽費(81%)」「生活費(76%)」「貯金(34%)」であるのに対し、大学院生は「生活費(85%)」「修学費(59%)」「趣味・娯楽費(44%)」「授業料(37%)」と学修に充てる割合が高くなっている。

学部生



バイトの喜び

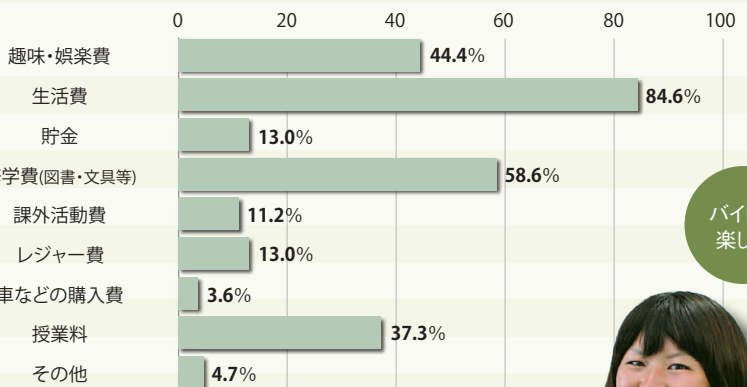


家庭教師 週4回各1時間30分
家庭教師で4人の子どもの受け持っています。一人一人に合った指導を心掛け、問題を一緒に解くことで自分の勉強にもなっていると思います。たくましく成長していく子どもの様子を感じることができ、とても面白いです。指導していた子が志望高校に合格した時は本当に感激しました。

せき ぐち たく や
関口卓哉さん
学校教育学部
生活・健康系コース3年

アルバイト収入の
主な使い道は(複数回答可)

大学院生



バイトの楽しみ



スイミングスクールの受付 週2回18:00~22:00
※ほかに家庭教師や飲食店を掛け持ち
スイミングスクールの受付のバイトは先輩に紹介してもらいました。スクール生や保護者などもすっかり仲良くなり、楽しく働いています。夜10時には終わるので翌朝の授業にも支障はありません。アルバイトの収入は交際費や旅行代に充てています。

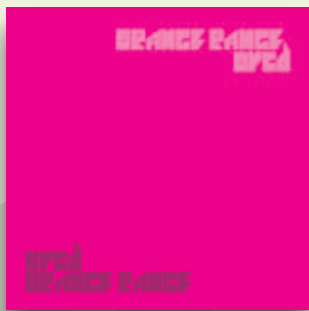
まつ ば ゆ か
松葉有香さん
学校教育学部
言語系コース3年

MUSIC

ノリノリのナンバーが目白押し レンジは健在です

一枚です。昨年発売されたこのアルバムは、レンタル限定シングル「ヤーヤーヤー」や、普天間問題を沖繩人ならではの目線で描いた「風灯らす」など粒ぞろいで、彼らのメッセージが伝わってきます。「音楽とは自由なもの」とあらためて実感する一枚です。

ORANGE RANGEといえは「花」「ロコローション」に代表される全盛期の曲が有名です。当時と比べて露出は確かに減りましたが、現在の彼らは大衆の受けや売り上げを気にせず、自分たちの好きなサウンドを楽しんでいます。



ORANGE RANGE「orcd」(通常盤)
SUPER ECHO LABEL 2,625円

やぎ ゆうじ
八木裕司さん
学校教育学部
生活・健康系コース3年



MOVIE

懐かしい風景と切ない現実に 涙があふれ出ます

家にも学校にも息苦しさを感じている少年ジェスは転校生のレスリーと会います。想像力豊かなレスリーとジェスは、森の中に2人だけの想像の世界「テラビシア」をつくり、冒険を繰り広げるというのが概略です。子どもたちの秘密基地遊びを思い出させる懐かしくて楽しい景色が、美しい映像で描かれています。しかし、物語の後半、美しい世界観は一変し、ジェスはつらい現実と直面します。初めは目を背けるものの、次第に受け入れていく姿に、涙を流さずにはられません。

ふくだ けいすけ
福田圭佑さん
大学院専門職学位課程
小学校教員養成特別コース1年



「テラビシアにかける橋(プレミアム・エディション)」
発売元/東北新社 販売元/ポニーキャニオン 4,935円
©Copyright 2006 Walden Media,LLC. ALL RIGHTS RESERVED.

ワタシのイチオシ

心に残る映画、つい口ずさむ音楽、
行きつけのスポットや思い出の冊子。
みんなにも薦めたい私のお気に入りを紹介。

ジャネット・リー・ケアリー
「あの空をおぼえてる」
ポプラ社



そうとくち づる
宗得千鶴さん
学校教育学部
社会系コース3年



ちん えん らん
陳婉蘭さん
大学院修士課程
言語系コース2年



ポルポ
加東市喜田2-1-10 ☎0795-42-2850
11:30~14:00、17:30~22:00(月曜休)

兄 ウイルと妹ウェニー。小さなきょうだいは買い物に出掛けた先で交通事故に遭い、ウイルスは一命を取り留めました。ウェニーは亡くなってしまう。本書はウイルスが天国のウェニーに日々の出来事を報告する手紙として書かれています。ウイルスは暗くなってしまった家族に笑顔を取り戻そうと努めますが、両親にはなかなか分かってもらえません。子どもを亡くした親の気持ち、助かった兄の気持ち、ガリアルに描かれています。とても読みやすく、最後の数ページで一気に涙がこみ上げてきます。

兵 教大から車で10分足らずのイタリアンレストラン。洋風のおしゃれな建物で、店内は家庭的な雰囲気が漂います。赤、黄、青のチェック柄のテーブルクロスに、かわいらしい植木鉢の花など、オーナーの奥様が手掛けるインテリアはセンス抜群です。料理はリーズナブルな値段でボリュームたっぷり。ソースにこだわったパスタや手作りの季節のデザートなど、どれもがおすすめです。目にも舌にもおいしく、ゆったりとくつろげます。ぜひカップルや夫婦で訪ねてください。

主人公の家族への愛に
心温まります

随所にセンスの光る
インテリアが並んでいます

BOOK

SPOT

DANCECLUB DROP (多可町)

うれしの
交差点

兵庫教育大学と地域の交流ページ

鏡に映る子どもたちの姿を常にチェックする國田さん(前列中央) ↓



自由
に楽しくをモットーに
子どもたちにダンスを指導

E XILEらの活躍で10代を中心にストリートダンスがブームだ。

最近ではダンスパフォーマンスを売りにするアイドルが登場し、低年齢層にも広がりがつつある。

昨年9月、多可町八千代区に誕生した「DANCE CLUB DROP」には、園児から大人まで約60人が所属。今年2月のお披露目会以来、町内のイベントなどに引っ張りだこという。八千代コミュニティプラザでのレッスンは毎週月曜。兵教大ストリートダンスサークルの國田杏子さんと藤本奈穂さん(共に学校心理系コース3年)が指導に当たっている。

「私たちが指導しているのが最初は不安でした」と國田さんの言葉に藤本さんがうなづく。それどころから踊り好きだったが、本格的に始めたのは大学に入学してからだ。しかし、DROPの代表、藤田

めぐみさんは「教室のコンセプトにキョウキョウもナオちゃんもびったり」と言う。近年、北播磨地域にもダンススクールは増えたが、ほとんどがダンサー養成を目的としている。「レッスン料も含めて気軽に楽しめる教室をつくりたかったのです。だからアマチュアで、子どもたちとも年齢が近い大学生がいいなと」。偶然手にしたミニコミ紙に兵教大の文化会の紹介記事を見つけ、2人に指導を依頼した。

レッスンは午後5時、園児く小学1年生のクラスからスタート。小学2年生く6年生、中学生以上の順に各クラス1時間、体を動かす。音楽がわかり、鏡の前で國田さんと子どもたちが並んで踊り始めた。國田さんの振りに必死で合わせようとする姿がほほ笑ましい。藤本さんはCDを操作しつつ、輪の外からアドバイスを送る。彼女は6時からマネージャーを務め



自分たちで考えた振り付けと先輩から引き継いだものを合わせてレパートリーは10曲ほどという ↑

教材文化資料館平成23年度後期展
色とかたちの教育ー臨画・自由画・構成教育

明治の初めから昭和にかけての図画教育の教科書、当時のクレパスや児童作品などを展示。明治期の「臨画教育」、大正期の「自由画教育」、昭和に入ってから広まった「構成教育」を取り上げ、現在の図工科・美術科教育に至る変遷を解説します。レゴブロックなどに“触れる”体験コーナーもあり、家族連れでも楽しめます。



↑昭和30(1955)年のクレパス
櫻商會(現サクラクレパス)製造

開催期間 / 10月7日(金)~2月28日(火)
場所 / 教材文化資料館(附属図書館内)
平日8:30~22:00、土曜9:00~17:00、日曜・祝日13:00~17:00
※大学休業期は異なるのでホームページでご確認ください
📍兵庫教育大学教材文化資料館 ☎0795・44・2362

附属小学校5年生の蟬川泰果君が
世界ジュニアゴルフ選手権6位に

附属小学校5年生の蟬川泰果君は、7月12日~14日に米国サンディエゴで開催された「キャロウェイゴルフ世界ジュニアゴルフ選手権」男子9~10歳の部に日本代表として出場。初の世界大会ながら、落ち着いたプレーで通算5オーバー、6位の好成績を収め、来年のシード権を獲得しました。同選手権は世界最大級のジュニアゴルフの大会です。

蟬川君は1歳半の時におもちゃのクラブで遊び始め、4歳から父親とコースを回るように。大会前は毎日3時間の練習と、3キロのランニングをこなしたそうです。「将来は世界4大メジャー大会で優勝したい」と話します。



↑6位入賞のトロフィーを手に記念の一枚

くに たきょう こ 國田杏子さん 学校心理系コース3年
+ ふじ もと な お 藤本奈穂さん 学校心理系コース3年

↓藤本さん(右端オレンジ色のシャツ)は全体を見渡しながらアドバイスを送る



ける男子バスケット部の練習に行くため、アシスタント役に徹している。
「バスケット部を引退したら、卒業するまでは子どもたちと深く関わりたいと思っています」
6時以降は國田さんの負担が増えるものの、「手が回らない時は高学年の子が下級生の面倒を見てくれるので助かります」と話す。「高学年はダンスが好きの子ばかりで、のみ込みが早い。これぐらいの年齢になると、腕の角度とか、体の

くねらせ方とか、どう踊れば自分が格好良く見えるのかを考えるんですよ」。楽しそうに汗を流す教え子たちに、自身の少女時代を重ね合わせる。
秋本番を迎え、DROPPの週末はイベント出演でびっしりと埋まっているという。「この一年ですっかり知名度が上がって、責任感をひしひしと感じるようになりました。藤本さんと一緒に、踊り手が楽しめ、見る人をくぎ付けにする振り付けを考えていきます」



↑教え子たちと一緒にステージに上がることも(前列左が國田さん、同右が藤本さん)



うのひろゆき
宇野宏幸

特別支援教育コーディネーターコース教授

発達障害のある子どもが
クラスにいる場合、
授業づくりにどのような
工夫が必要でしょうか。

特

別支援教育の観点から説明します。特別支援教育で大切にしていることは、子どもの学び方を考慮して、教え方を工夫することです。言い換えると、通常学級においても個の教育的ニーズを踏まえた教育の在り方を提案していることとなります。

通常学級では、支援対象の子どもとクラス全体のニーズの調和を常に考えておく必要があります。発達障害の子どもにも考慮した授業は、他の子どもにとっても分かりやすく楽しく、満足度の高いものになるはずですが、また、発達障害の子どもは他の子ども以上に、できたという成功体験や先生からの承認を求めていることも認識しておきましょう。AD/H/D(注意欠陥/多動性障害)の子どもは、授業中に教室を飛び出してしまふ、



立ち歩きが多い、始終しゃべっているといったことが目立つかもしれません。これは彼らの持っているニーズのサインです。まずは、教員に合図してから外に出るなどの約束をすることになるかもしれませんが、約束が守れたら「褒める」チャンスです。

私たちは、注意力にも課題を持っています。特に見えるものや音の刺激があると、教員の話が頭に入らないので、できるだけシンプルな教室環境にします。彼らの注意を引きつけるため、ICT機器などを活用してテンポ良く視覚提示をしてみましよう。フラッシュカードも効果的です。このような工夫によって多動も目立たなくなるはずですが、ぜひ、明日からの授業づくりに取り入れてみてください。

キャンパストピックス

CAMPUS TOPICS

↓数人がかりで倒れた墓石を元に戻した



「精神的にショックを受けている子にどう接すればいいか」と少し構えたところがあったようだが、「元気な子どもたちの様子に少しは安心したようだ。和田守拓馬さん(幼年教育系コース4年)は「被災地の雰囲気や臭いなど、実際に来てみなければ分からないことが多々ありました。倒壊した建物もテレビで見ると訴えかけてくるものがあるように感じました。いつか私の言葉で子どもたちに震災のことを伝えられたらと思います」と語った。

今後、兵庫教育大学では学生ボランティアや臨床心理士チームを派遣するなど、継続的な支援活動に取り組んでいく。



牡鹿地区での支援活動を終えた学生たち

↓夏休み学習会では子どもが持参した課題などを指導



**東日本大震災の被災地で
学生有志が
支援活動**

大学の学生ボランティア派遣に応じた学生25人は8月8日からの5日間、宮城県石巻市でさまざまな支援活動をした。9日と10日は、横浜市の教員とともに小中学生向けの夏休み学習会を訪問。宿題などを指導し、小学1年生には紙芝居の読み聞かせもした。学習会の後は、現地の教員から震災の体験談を聞き、横浜市の教員と今回の活動についてリフレクションと意見交換を行った。

11日は牡鹿半島の南端、牡鹿地区へ。傾斜地の墓地で清掃や墓石の立て直しに汗を流した。大人が数人がかりでもなかなか動かせない墓石があらうこちらに転がっていて、学生たちは震災のすさまじさをあらためて実感。盆を直前に控え、地元の人から多くの感謝の言葉を聞いた。



兵庫教育大学の 国際交流

我が国でもグローバル化が進展しており、グローバル化に対応することは教師教育においてもきわめて重要になっています。仕事と生活の本拠を外国に置く人々が格段に増え、それは特別なことではなくなっています。日本にいても、外国からの人、物、文化が、日本発のそれらと変わらないぐらいの存在感を持つつあります。子どもたちはこのような社会を生きることになるわけです。子どもたちを育てる教員には、そうした認識と国際化対応の力量形成が求められています。

新しい教育課題に対応できる教員養成をミッションとする本学は、そのための一つの取り組みとして、外国と交流する教育研究活動を積極的に展開しています。研究者と学生の交流を目的とする協定をアメリカ、中国、韓国、台湾、タイの11大学と締結しています。これらの大学と本学の教員が相互に訪問して、世界各国の学校教育の教材や指導法についての共同研究を行っています。

国際理解教育や途上国の教育開発を推進できる人材、小学校英語活動の指導や教材開発について高い能力を有する人材など、グローバル化に伴う教育課題に対応できる人材を養成する特別プログラムも実施しています。

学生交流については、本学の学生を協定大学に派遣し、協定大学の学生を本学に受け入れるプログラムを活発に展開しています。マスターコースとドクターコースには、アジアを中心に多くの国からの留学生が学んでいますし、本学の学生も協定大学へ長期留学しています。現職教員の留学生もおります。大学院の秋季入学制度を始めましたし、2つの大学から学位を同時に取得できる「ダブルディグリー」の創設も予定しています。

日本の若者の「内向き志向」が指摘されていることもあり、これから教員になろうとする学部生や大学院生に対して、外国学生との交流は特に必要性が高く、また効果的と考えられます。そこで、最近では、国の支援事業を活用するなどして、短期の交流事業に力を入れています。アメリカのウィスコンシン大学、韓国の大邱・京仁の両教育大学校、中国の華南師範大学、台湾の屏東教育大学などとの多数の相互訪問プログラムを行っています。その内容は、訪問国の学校教育の特色を学ぶ授業、学校訪問、伝統文化体験、部活動交流など充実しており、双方の学生の満足度は高いようです。

交流協定大学と交流プログラムを拡充するとともに、これまでの交流プログラムの効果を検証して、グローバル化に対応した教師教育の一層の充実に努めていきたいと考えています。

かじさてつや
学長 加治佐哲也

兵庫教育大学 からの お知らせ



平成24年度 大学院学校教育研究科学生募集(後期選抜試験)

修士課程

◎募集人員 71人

◆人間発達教育専攻		
教育コミュニケーションコース	昼間クラス	2人
	夜間クラス	若干人
幼年教育コース	昼間クラス	3人
	夜間クラス	若干人
学校心理・発達健康教育コース	昼間クラス	5人
	夜間クラス	5人
臨床心理学コース	夜間クラス	15人
◆特別支援教育専攻		
障害科学コース		2人
特別支援教育コーディネーターコース		2人
◆教育内容・方法開発専攻		
社会系教育分野	昼間クラス	10人
	夜間クラス	若干人
認識形成系教育コース	昼間クラス	5人
	夜間クラス	若干人
自然系教育分野(数学、理科)	昼間クラス	7人
	夜間クラス	若干人
文化表現系教育コース	昼間クラス	9人
	夜間クラス	若干人
行動開発系教育コース	昼間クラス	6人
	夜間クラス	若干人
スポーツ健康系教育分野(保健体育)	昼間クラス	6人
応用生活系教育分野(技術・家庭、工業、情報)	夜間クラス	若干人

専門職学位課程(教職大学院)

◎募集人員 42人

◆教育実践高度化専攻		
学校経営コース	昼間クラス	11人
	夜間クラス	若干人
授業実践リーダーコース	昼間クラス	17人
	夜間クラス	若干人
生徒指導実践開発コース	昼間クラス	9人
	夜間クラス	若干人
小学校教員養成特別コース		5人

※昼間クラスと夜間クラスのあるコースは昼夜開講制です。昼間クラスは加東キャンパス、夜間クラスは主に神戸サテライト(神戸市中央区)で開講します。昼間と夜間の区別がないコースは昼間クラスのみです

- ◎出願期間 10月7日(金)～14日(金)(消印有効)
- ◎試験日 11月12日(土)(筆記・口述)
- ◎合格者の発表 12月2日(金)10:00
- ◎入試課 ☎0795・44・2067

平成24年度 園児・児童・生徒募集

附属幼稚園

- ◎募集人員
- 3年保育(3歳児)40人
- 2年保育(4歳児)20人
- ※24(2012)年4月1日時点での年齢
- ◎出願期間 10月24日(月)～28日(金)
- ◎選考結果発表、抽選日 11月26日(土)
- ◎附属小学校事務室 ☎0795・40・2218

附属小学校・中学校

- ◎公示日 11月1日(土)
- ◎附属小学校事務室 ☎0795・40・2218
- ◎附属中学校事務室 ☎0795・40・2224

第30回大学祭(嬉望祭)

今年のテーマは「BRIDGE～明日に架ける想い～」。学生と地域の人々の心と心をつなぐ大学祭をつくります。模擬店やクラブ発表をはじめ、東日本大震災復興支援企画、芸能人のステージやバンド演奏など盛りだくさんの内容です。

☎=問い合わせ先 ☑=申し込み先

- ◎開催日 11月19日(土)、20日(日)
- ◎場所 加東キャンパス
- ◎学生支援課
- ☎0795・44・2050 ☑0795・44・2049
- ☑office-gakusei-1@hyogo-u.ac.jp

輝く加東 まちづくりコンソーシアム 設立記念フォーラム

加東市は市制5周年を迎えたのを機に、兵庫教育大学と市内のさまざまな組織・団体間の交流を促進し、地域の活性化に資するコンソーシアムを設立。これを記念し、加治佐哲也学長の基調講演と公開討論会を実施します。

- ◎日時 12月17日(土)14:00～16:30(受付13:30～)
- ◎場所 加東キャンパス講堂
- ◎広報・社会連携事務室
- ☎☑0795・44・2303 ☑0795・44・2320
- ☑office-renkei-r@hyogo-u.ac.jp

附属中学校研究発表会

研究テーマ「主体的に『学び』を深める生徒の育成(1年次)ーすべての生徒が『学ぶ』よろこびを感じる授業づくりー」

- ◎内容 基調提案、公開授業、研究授業・授業研究会、講演会「学びを中心とする教育の創造～21世紀の学校をめざして～」/佐藤学さん(東京大学大学院教育学研究科教授)
- ◎開催日 10月21日(金)
- ◎場所 附属中学校
- ◎附属中学校(担当:高松)
- ☎0795・40・2222 ☑0795・40・2225
- http://www.hyogo-u.ac.jp/middle

附属幼稚園研究発表会

研究テーマ「保育における『つながり』を考える一体験の深まりをめざしてー」

- ◎内容 保育公開、研究協議
- ◎日時 10月29日(土)、1月25日(日)9:00～16:00
- ◎場所 附属幼稚園
- ◎附属幼稚園(担当:神野)
- ☎0795・40・2227 ☑0795・40・2228
- ☑kinder@hyogo-u.ac.jp
- http://www.hyogo-u.ac.jp/kinder

附属小学校研究発表会

研究テーマ「『自己を形づくる』学校の構築(3年次)」

- ◎内容 授業公開、講演会、分科会
- ◎開催日 1月27日(金)
- ◎場所 附属小学校
- ◎附属小学校(担当:佐々)
- ☎0795・40・2216 ☑0795・40・2219
- ☑element@hyogo-u.ac.jp
- http://www.hyogo-u.ac.jp/element

編集後記

「自分の実践に懐疑的な目を向けられる教師」、「生涯にわたって学び続ける教師」。これらはフィンランドなど、いくつかのヨーロッパの大学で教員養成系の研究者と意見交換した時、度々耳にした教師像である。今号で紹介した「教員養成スタンダード」は、学部生が4年間の学びを通して到達すべき目標を具体的に示したものである。学生はこの目標リストを基に繰り返し自己評価を行い、自分の現状を多面的に捉え、未到達領域の改善を図る。このような自己評価は、実は個人のメタ認知の力を高め、冒頭に示したような教師の育成にもつながる。優れた教師としての基盤を固めながら、グローバル化にも対応できる教師(「学長室から」参照)をめざしてほしい。(あ)

※バックナンバーは兵庫教育大学ホームページでご覧ください。

◎あなたの声を聞かせてください

「教育子午線」では、読者の皆さまの声を生かした誌面づくりをめざしています。はがきかメールでご意見、ご感想を寄せていただいた方には、オリジナル・シャープペンシルを進呈します。

- あて先:〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1 兵庫教育大学企画課広報・社会連携事務室
- ☎0795・44・2334
- ☑0795・44・2009
- ☑office-renkei-r@hyogo-u.ac.jp



October, 2011
vol. 27



第27号 2011年10月発行
発行/国立大学法人 兵庫教育大学 大学広報室
http://www.hyogo-u.ac.jp
編集協力/㈱神戸新聞総合印刷

兵庫教育大学
携帯サイト
入試情報は
携帯でもチェック
できます。



この印刷物は再生紙を使用しています。